

ABA（応用行動分析学）



R6. 7. 18
まかろんキッズ



合同会社サクスシェア
相談支援専門員 田中 聡



望ましい行動を身につける『2』段階の支援



望ましい行動を身につける

『5』段階戦略

行動問題を防ぐ

『5』サイクル

行動問題を防ぐ『5』サイクル

意識
(=評価)

事中

① 起きてしまった行動問題をできる限り早く収める

- ・ 原因や要因の削除
- ・ クールダウンスペースの確保

早く収めたか？

事後

② 落ち着いたらトラブル処理をする

- ・ 謝罪や仲直り、問題である理由の説明など
- ・ 今後の約束を決めさせる（決める）

トラブル処理したか？

③ 約束に沿った対応をする

- ・ 決めた約束を決してスルーしない（すべてのスタッフ）

約束に沿って対応したか？

事前

④ 起きた問題行動を分析する

- ・ 【状況】 【きっかけ】 【生まれた結果】 を洗い出す

(記録から)分析したか？

⑤ 行動問題がおこらない環境設定をする

- ・ 事前の約束を徹底する

環境設定していたか？

望ましい行動を身に付ける『5』段階戦略

- ① **不適切行動を減らす・なくす 「消去」**
 - ・ 不適切な行動の頻度を下げる（＝強化しない）
- ② **望ましい行動を新たに獲得させる 「シェイピング」「SST」**
 - ・ これまで持っていなかった行動を出現させ強化する
- ③ **獲得した行動を維持させる 「強化スケジュール」**
 - ・ 一度獲得した行動が弱化・消去されないよう維持する
- ④ **獲得した行動を般化させる 「分化強化」**
 - ・ ある限定場面だけで行動が起きるのではなく、他の別の場面でも行動が起きるようにする
- ⑤ **獲得した行動の自立度を高める 「フェイディング」**
 - ・ 他者の依存ではなく自分の力で行動する部分を増やす

起きた行動問題の分析と対応策

A (状況)

店でほしいものをみつける



B (行動)

「買って～」と
大声で泣き叫ぶ



C (結果)

ほしいものが
手に入る

【3つのポイント】

レベルⅠ

『A』の状況をつくらない

レベルⅡ

『C』の結果を与えない

レベルⅢ

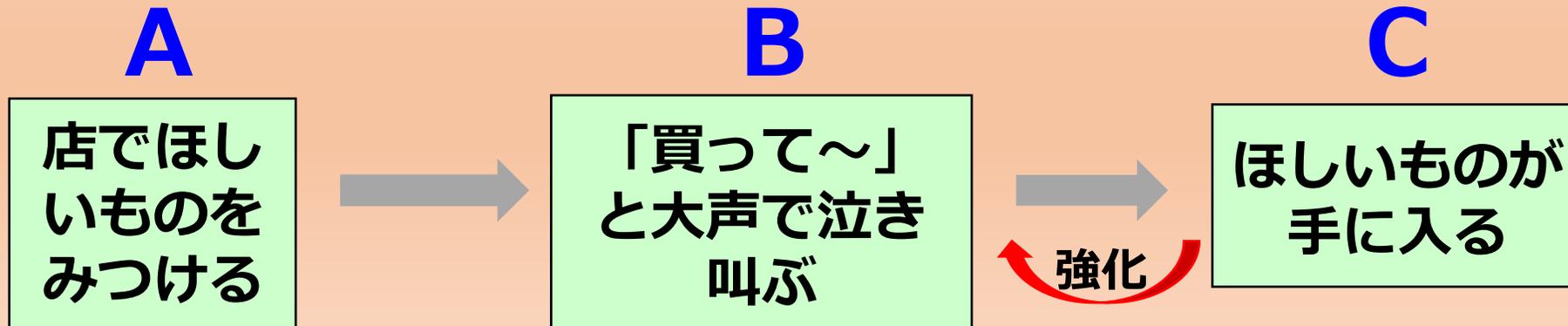
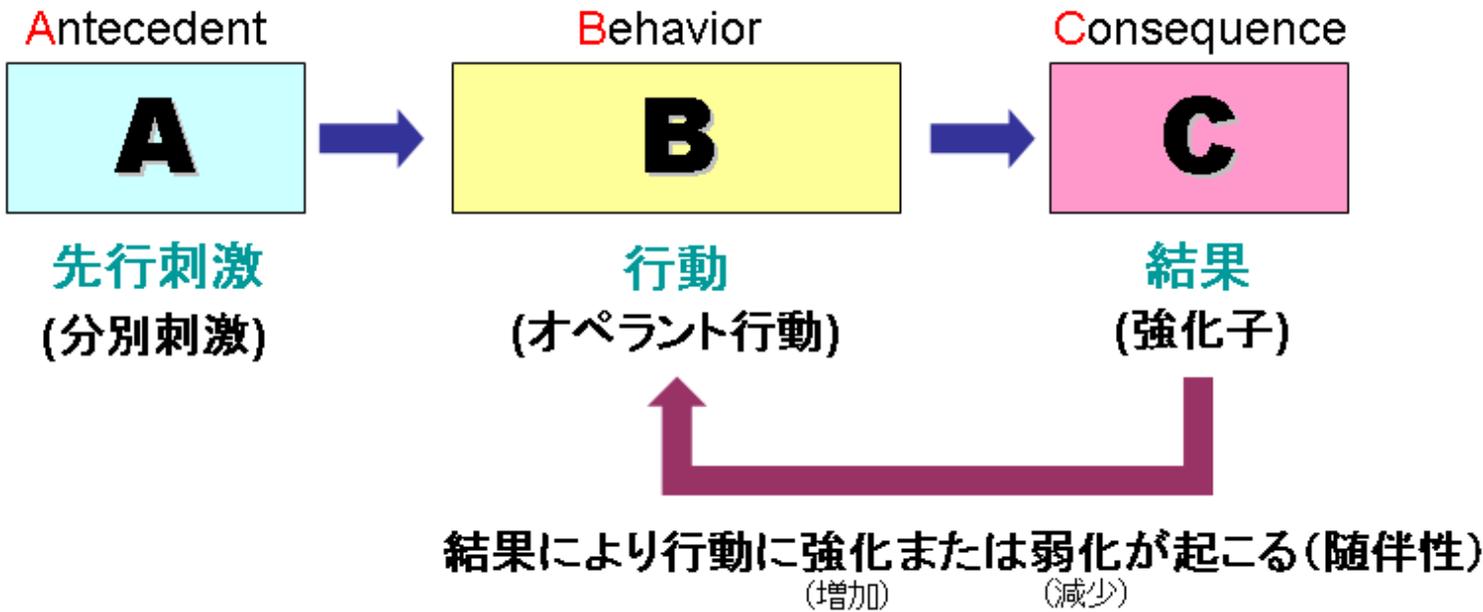
『B』の行動を変える

① 代わりの行動をつくる

② 望ましい行動をつくる

ABAの基礎用語

三項随伴性(ABC分析)



本人にとっての結果（C）

【その行動のもつ意味 = 4つの機能】

| 機能 | 生じる結果 | なくなる結果 |
|----------|------------------------------|-------------------|
| 注目 | 注目が少ない状況 →行動→周囲の注目 | いやな注目 →行動→消去 |
| 活動 や物 | 物や活動が入手できない状況 →行動→入手できる。 | いやな物や活動 →行動→消去 |
| 感覚 刺激 | することがない状況 →行動→感覚刺激 | いやな感覚刺激 →行動→消去 |
| 逃避 | いやなことが目の前にある状況 →行動→やらずにすむ | |

どんな行動にも、必ず「理由」がある。
「なそおうとするな」→「わかれとうとせよ」

「もの」 ・・・ものを使って環境そのものをコントロールする

例：壁向きに配置した机で学習する

「ひと」 ・・・いわゆる誰が対応するか 人による対応の仕方

例：重要なルールをインプットしてほしい時、管理者に話をしてもらう

「こと①」 ・・・活動内容やイベントのコントロール

例：「今日のおやつコーナー」などスケジュールボードの提示をする

「こと②」 ・・・空間・場所のコントロール

例：学習やおやつの時間に座る席を指定する

「こと③」 ・・・時間帯や時間の長さ、順序などのコントロール

例：本人合わせた、時間入りのスケジュール表を準備する

見える

見えない

レスポンド行動

- ・ 無条件反応を誘発する無条件刺激によって誘発される生得的反応行動
- ・ 条件反応を誘発する条件刺激によって誘発する習得的反応行動(パブ07)

オペラント行動

- ・ 行動の直後に、好子（嫌子）を、行動に依存して提示することで、その行動の将来の正規頻度が、増加（減少）する反応行動

「おーい お茶！」（ローコスト追究の原則）

ABAの基礎用語

| | 出現 | 消失 |
|----|---|--|
| 好子 |  |  |
| 嫌子 |  |  |

【好子】

行動の直後に**出現**すると、その行動の将来の生起頻度を上げる、
刺激、出来事、条件

【嫌子】

行動の直後に**消失**すると、その行動の将来の生起頻度を上げる、
刺激、出来事、条件

【強化（好子出現）】

行動の直後（**60秒ルール**）に、好子が出現したり、好子が増加する、という経験をすると、その行動は将来起こりやすくなる。

ABAの基礎用語

【好子の種類】

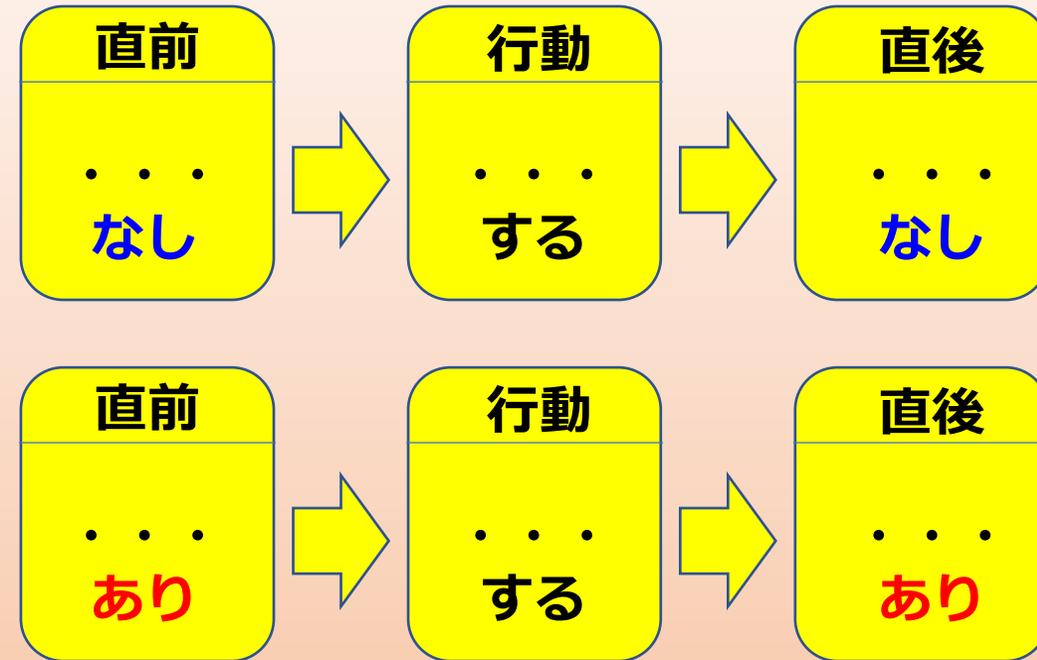
- 生得性好子（無条件）・・・生命維持に関する基本的欲求を充足
食べ物、飲み物、におい、味、睡眠、性的刺激 等
- 習得性好子（条件性）・・・ごほうびであることを後の学習で身に付けた
タブレットでゲーム、お出かけ、買物、言語的賞賛 等
- ★ 般性好子・・・この強化子が別の強化子を得るために使用される
お金、ごほうびシール等
- ★ 社会的好子・・・人とのかわりが強化子として機能した場合

プリマック
の原理

好子の量は少ない方がよい（飽和・遮断）

【消去】

これまで**強化されていた行動**に対して強化の随伴性を中止すると強化の随伴性を導入する以前の状態までその行動は減少する



【バースト】

消去手続きを開始した直後**一時的に**行動の頻度や強度が**爆発的に増える**こと

【復帰】

これまで弱体化されていた行動に対して**弱化の随伴性を中止すると**弱化の随伴性を導入する以前の状態まで**行動は増加する**

★ **エクスポージャー療法**

ABAの基礎用語

【嫌子出現の阻止による強化】

行動の直後に

嫌子の出現が阻止されると

その行動は将来起こりやすくなる



【好子消失の阻止による強化】

行動の直後に

好子の消失が阻止されると

その行動は将来起こりやすくなる



【ルールによる制御】

ルールが
そのルールの中に示された
行動を制御すること

【随伴性による制御】

ルールがなくても
随伴性が直接
行動を制御すること

【ルール】

随伴性を記述した
タクトが生み出す

言語刺激

※「タクト」…「マンド
(要求言語)」以外の発話

60秒ルールを破る場合
「強化もどき」

ABAの手続き

【シェイピング】

目標行動に**より似ている行動**だけを
次々と分化強化していく手続き

【目標行動】

レパートリーでない行動の1つで
目標行動と関係の深い次元上で
似ている行動

【出発点行動】

レパートリーの1つで
目標行動と関係の深い次元上で
似ている行動

好子の特定

好子固定
シェイピ
ング

好子変動
シェイピ
ング

Disability

Learning Disability, LD

The screenshot shows the Weblio dictionary entry for 'ability'. The search bar contains 'ability' and the page title is 'ability'. The main content area includes a definition: 'abilityとは 意味・読み方・使い方' and '主な意味 できること、能力、技量、力量、才能'. There are also audio icons and a '単語を追加' button. The bottom section shows the pronunciation 'a·bil·i·ty' and a table with details about the word's usage and learning level.

Disorder

Attention-deficit hyperactivity disorder、ADHD

The screenshot shows the Weblio dictionary entry for 'order'. The search bar contains 'order' and the page title is 'order'. The main content area includes a definition: 'orderとは 意味・読み方・使い方' and '主な意味 順序、順、語順、整理、整頓(せいとん)、整列、(...の)状態、調子、(社会の)秩序、治安'. There are also audio icons and a '単語を追加' button. The bottom section shows the pronunciation 'or·der' and a table with details about the word's usage and learning level.

『新たなできる』をつくる・『今あるできる』を増やす の見極め

ABAの手続き

【連続強化スケジュール】

行動するたびに
好子が出現したり
嫌子が消失すること

定比率

決められた回数 of 行動をした直後に好子が出現する

変比率

何回か行動すると（回数は一定ではない）好子が出現する

【部分強化スケジュール】

何回かに1回だけ
行動に随伴して
好子が出現したり
嫌子が消失すること

定時隔

前回の好子の出現から一定時間経過後の最初の行動の直後に好子が出現する

変時隔

前回の好子の出現からある時間（時間は一定ではない）経過後の最初の行動の直後に好子が出現する

ABAの手続き

【分化強化】

ある**反応クラス**に属する行動を**強化**し
それ以外の反応クラスの行動は**消去**すること

【反応クラス】

何らかの共通特性をもった
反応の集合

何に注目して
どの行動を
強化するか を
明確に決めること

プロンプトフェイディングの例

身体プロンプトを使用して行動を教える

モデリングを使用して行動を教える

声掛けを使用して行動を教える

プロンプトなしで行動ができる

手助けレベルを減らす

ことばかけのフェイディング

・「部屋に入ったらくつをくつばこに入れるよ」



・「部屋に入ったら最初にすることはなにかな？」



・「約束を思い出してごらん」

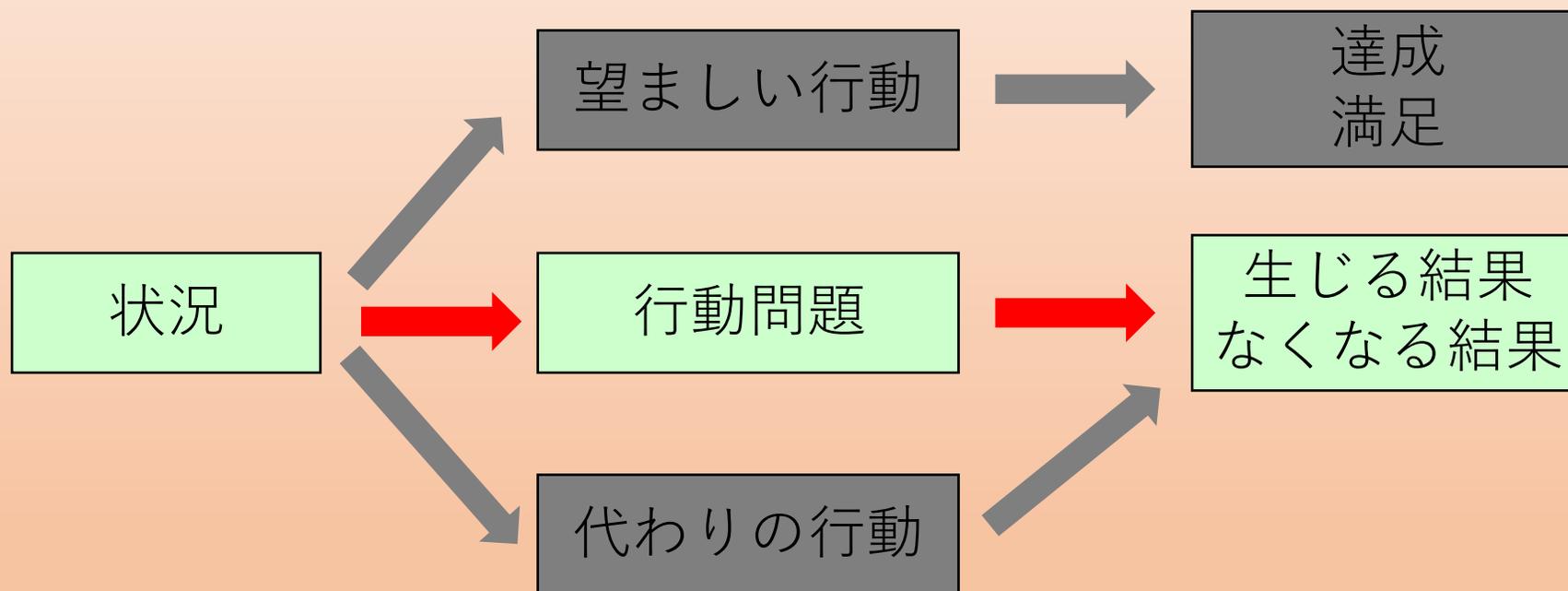


・（声かけせずに待つ）

望ましい行動を身に付けさせる (ABA : バイパスモデル)

行動問題を自分でコントロールする力を育てる

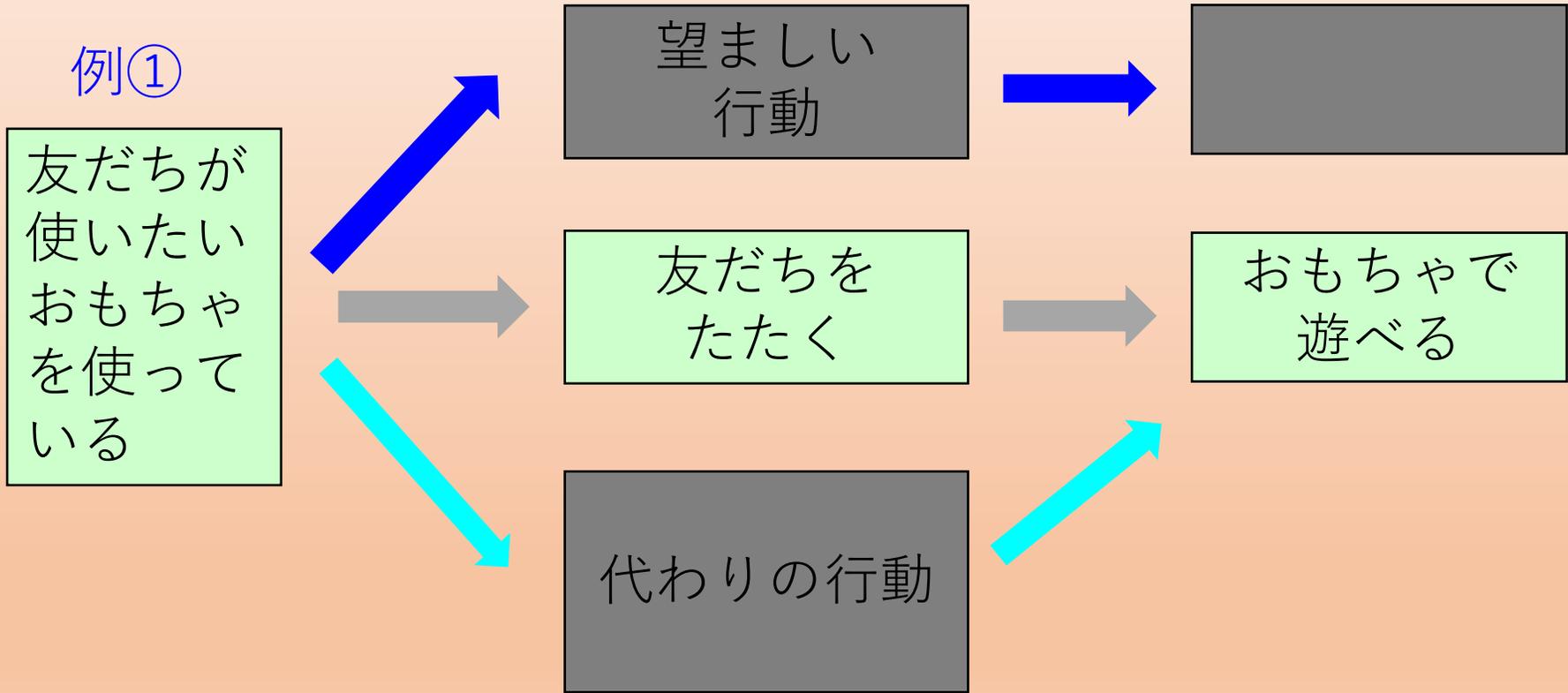
【子どもの力を高める支援を検討する】



望ましい行動を身に付けさせる (ABA : バイパスモデル)

行動問題を自分でコントロールする力を育てる

【子どもの力を高める支援を検討する】

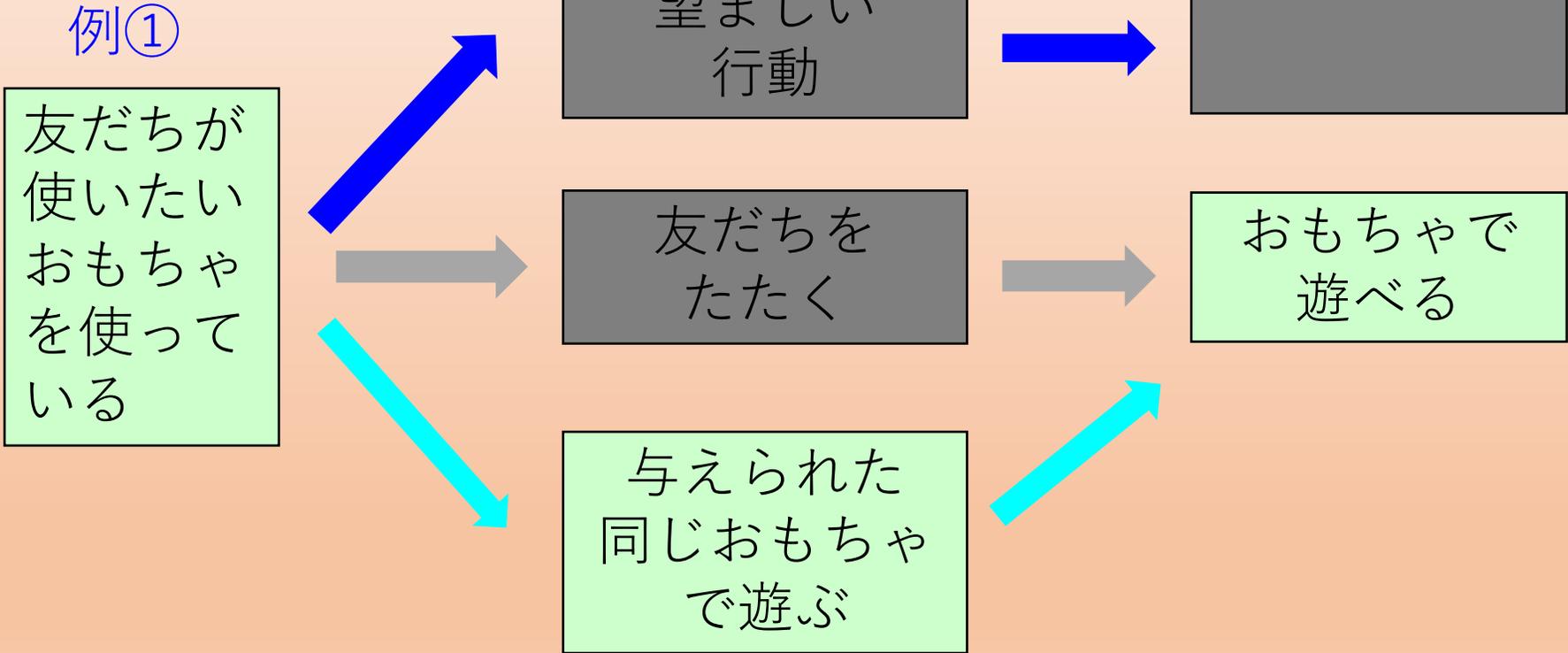


※ 学ぶ力を身に付けるスモールステップを踏んで！
子ども観察力&支援力養成ガイド

望ましい行動を身に付けさせる (ABA : バイパスモデル)

行動問題を自分でコントロールする力を育てる

【子どもの力を高める支援を検討する】

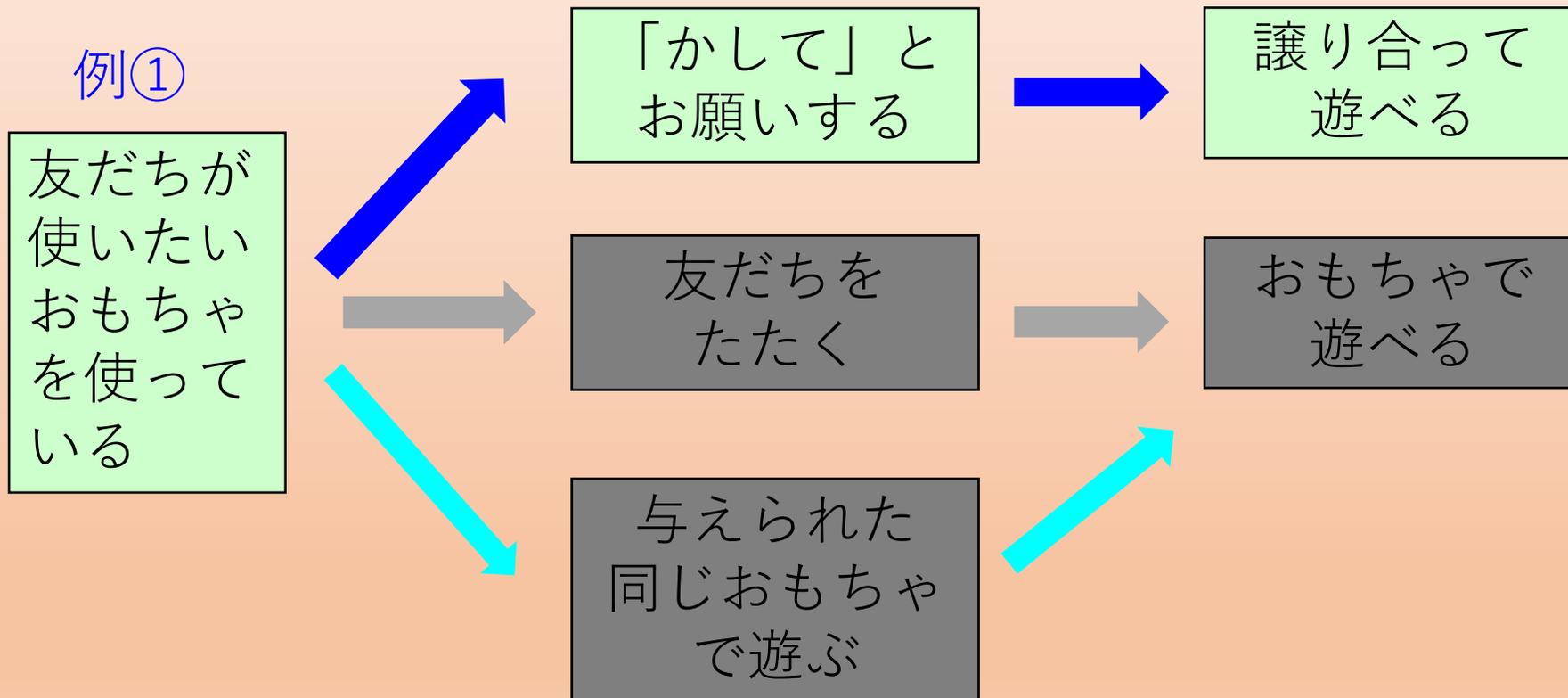


※ 学ぶ力を身に付けるスモールステップを踏んで！
子ども観察力 & 支援力養成ガイド

望ましい行動を身に付けさせる (ABA : バイパスモデル)

行動問題を自分でコントロールする力を育てる

【子どもの力を高める支援を検討する】



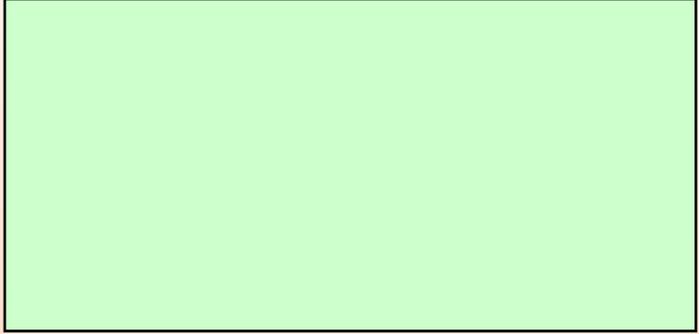
※ 学ぶ力を身に付けるスモールステップを踏んで！

子ども観察力&支援力養成ガイド

望ましい行動を身に付けさせる (ABA : バイパスモデル)

【演習】

望ましい行動 (目標の姿)



現状

- 人の取る
- 人をたたく
- 食べ物を投げる

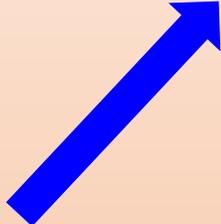
- 食べたいものを食べる
- 嫌いなものを食べなくて済む



満たされる結果
は同じ

【昼食時間】

友だちとみんな
なで一緒に長
テーブルに並
んで食べる



バイパス行動

